

科目名	老年学			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科2年		必修・選択	必修
【授業の目的・ねらい】								
高齢者医療におけるリハビリテーションの役割を知り、そのために必要な高齢者についての基礎的な知識を学習する。								
【授業全体の内容の概要】								
生理学、解剖学の基礎医学の知識を確認しながら高齢者の身体的、精神的特徴、かかりやすい疾患、等の学習を進める。								
【講師の実務経験】								
緑ヶ丘病院,大阪市社会福祉協議会,中央訪問看護ステーションで作業療法士として勤務								
【授業終了時の達成課題(到達目標)】								
高齢期の特徴(身体的、精神的)、及びかかりやすい疾患を述べるができる。								
回数	講義内容							
1	老化とは							
2	高齢期の加齢に伴う変化(生理機能 運動機能 精神心理面等)							
3	高齢期の加齢に伴う変化(生理機能 運動機能 精神心理面等)							
4	高齢期の加齢に伴う変化(生理機能 運動機能 精神心理面等)							
5	高齢期の加齢に伴う変化(生理機能 運動機能 精神心理面等)							
6	高齢期の加齢に伴う変化(生理機能 運動機能 精神心理面等)							
7	高齢期の加齢に伴う変化(生理機能 運動機能 精神心理面等)							
8	まとめ							
定期筆記試験								
【 準備学習・時間外学習 】								
【 使用テキスト 】								
書籍名			著者名			出版社		
配布プリント								
【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】								
筆記試験にて評価する。								